



## 1.野原ホールディングス 主な出展内容

# 関西展

会期:2022年9月28日(水)~30日(金)

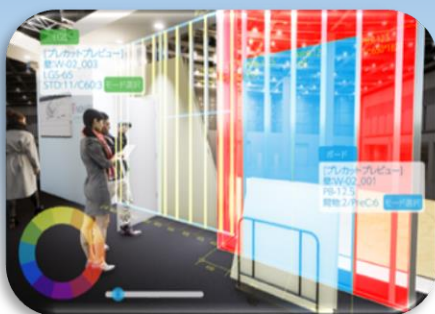
会場:インテックス大阪

小間  
番号 : 3-30

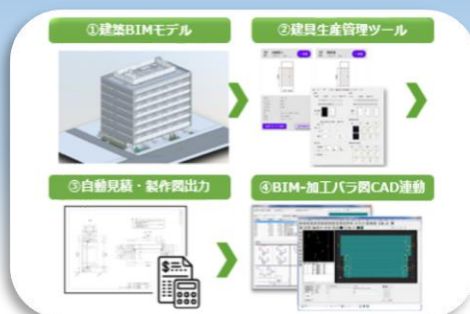
### 展示サービスご案内

ゼネコン様			設計者様			専門工事店様		
<p>BIM積算-プレカット 「BuildApp内装」</p>			<p>建具BIM-工場生産連動 「BuildApp建具」</p>			<p>MatterPort関連サービス</p>		
<p>「BuildApp内装」ではBIMモデルを読み込み、自動的に建材パーツレベル(LOD400)のBIMデータに詳細化し、生産・施工情報を付与します。その詳細BIMデータを基に、実数量/コスト把握、見積・発注連動、メーカープレカット連動、納材・出来高管理といった仕組みをプラットフォーム上で展開し、各プロセスにおける圧倒的な時間短縮・生産性向上に貢献します。</p>			<p>「BuildApp建具」を用いることで作成したBIMデータの建具オブジェクトが建具メーカーや工場が保有するコスト情報及び生産情報と自動的にリンクします。そのBIMデータを活用して建具自動見積、建具製作図自動出力、Web建具承認、工場側製作CADとのデータ連携を実施。見積から図面承認、工場生産といった各プロセスの大幅な効率化で納期短縮・品質向上に貢献します。</p>			<p>「Matterport」は、画期的なキャプチャー技術と強力な空間IQで建築物のデジタルツインを今までにない精度とディテールで生成するソリューションです。3D空間スキャン画像を利用した現場管理やアセット管理等、あらゆる場面でユーザーのニーズに応えるMatterport用開発アプリケーションを多数ご用意しております。</p>		

最先端の建設DXソリューションを弊社ブースでぜひ体感してください



①BIM-プレカット施工をARで体験



②建具BIM-工場生産連動のデモ体験



③VRによる最先端の施工管理体験



# 【関西展】建設DX展 会場全体図

## 関西 ジャパンビルド 2022

JAPAN BUILD OSAKA 2022

- 会期: 2022年9月28日[水]~30日[金]
- 会場: インテックス大阪
- 主催: RX Japan 株式会社

- Dates: Sep. 28 [Wed]-30 [Fri], 2022
- Venue: INTEX Osaka, Japan
- Organised by: RX Japan Ltd.

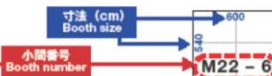
## 小間位置確認書 Confirmation on Booth Location

### 小間位置の確認方法 Confirmation of Booth location

【例 EX】

小間番号  
Booth No.

M22-6

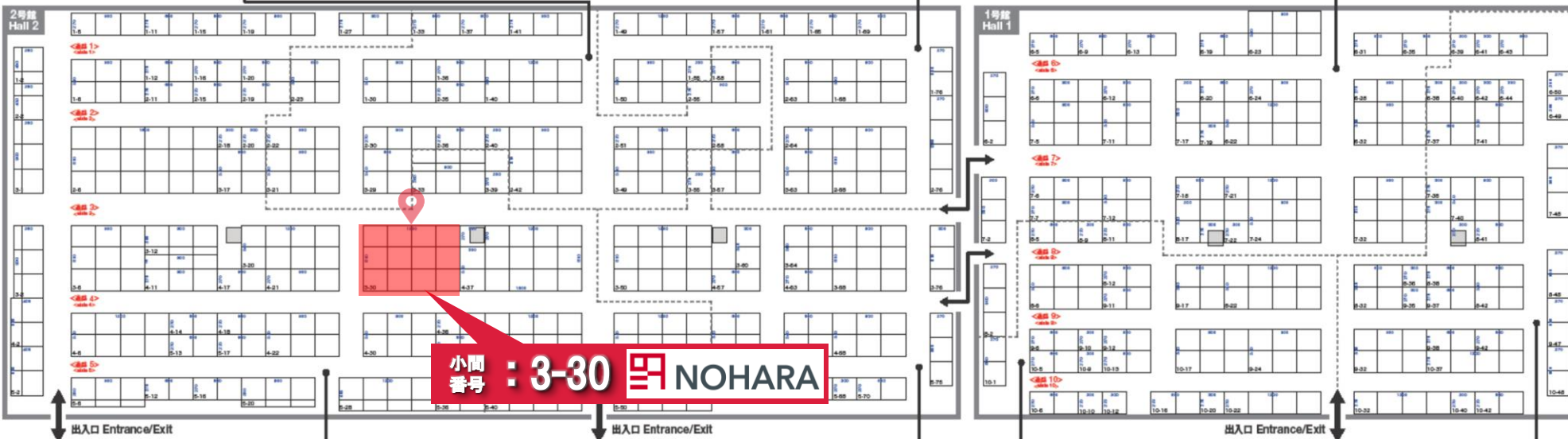


※本資料は、貴社ブースサイズをご確認するためにご使用ください。  
通路幅・柱からの距離は、若干の変更がごできる可能性がありますので、ご了承ください。  
※Please use this document to confirm your booth dimension.  
Note that the width of the aisle and distance from the pillars may change slightly.

### 第5回 関西 施設リノベーション EXPO 5th Building Renovation Expo Osaka

### 第1回 関西 商業施設・店舗DX展 1st Retail Digital Transformation Expo Osaka

### 第3回 関西 不動産テック EXPO 3rd Real Estate Tech Expo Osaka



### 第2回 関西 建設DX展

2nd Digital Construction Expo Japan Osaka

### 第6回 関西 スマートビルディング EXPO

6th Smart Building Expo Osaka

### 第5回 関西 スマートハウス EXPO

5th Smart Home Expo Osaka

### 第6回 関西 建材・住設 EXPO

6th Building Material & Housing Equipment Expo Osaka

# 会場のご案内 (詳細図)

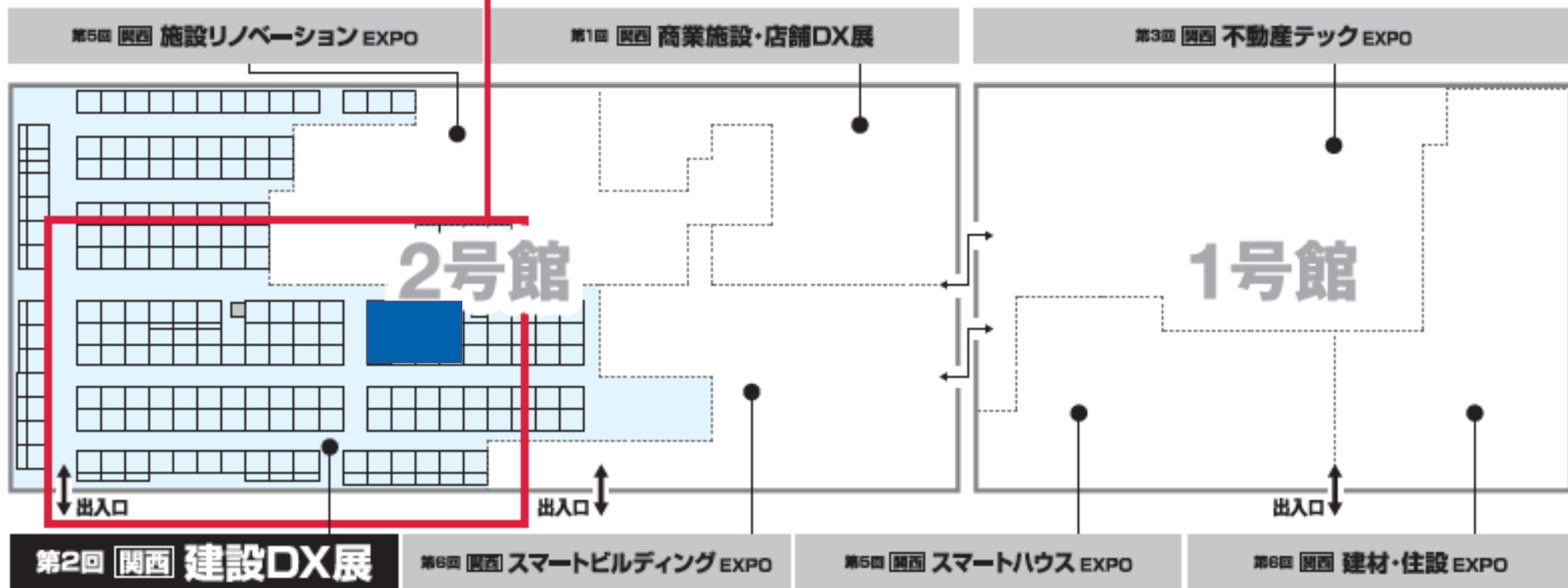
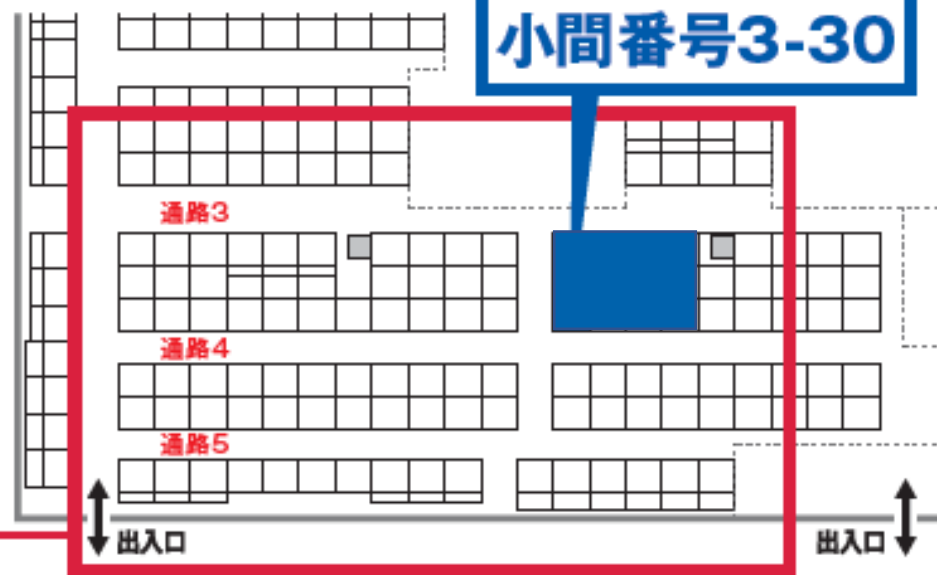
## インテックス大阪

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102

—最寄り駅

- ・コスモスクエア駅より徒歩約9分 (西ゲートまでの循環バスあり)
- ・トレードセンター前駅より徒歩約8分
- ・中ふ頭駅より徒歩約5分

小間番号3-30





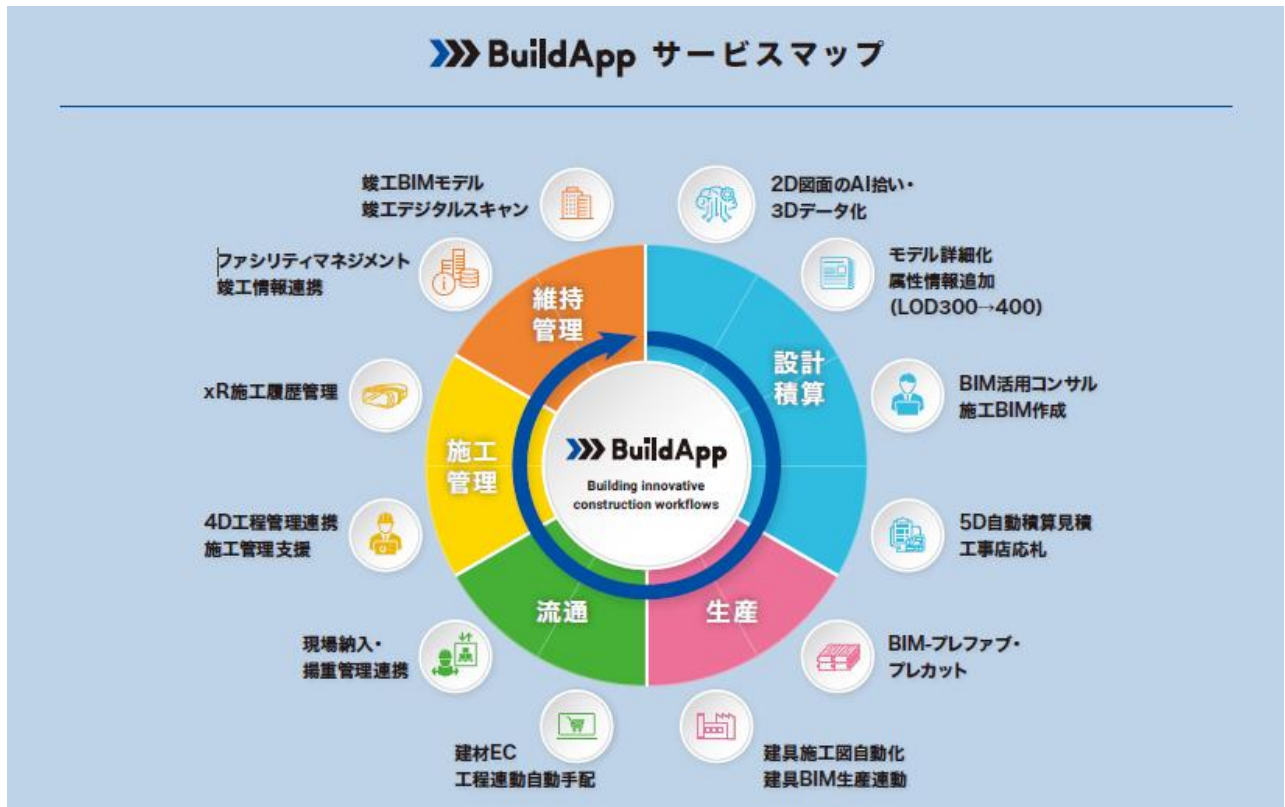
## BIM設計-生産-施工支援プラットフォーム



Building innovative construction workflows

### ●サービス概要

「BuildApp」は設計積算、生産、流通、施工管理、維持管理の5つのプロセスごとに、お客様の課題やご要望に応じて、最適なサービスを提供します。【WEB】 <https://build-app.jp>



### ●各サービスの紹介 ※開発中サービスを含む

工程	サービス	具体的にできること
設計積算	2D 図面の AI 拾い・3D データ化	平面図(PDF)に記載された情報をAIが読み取り内法面積を自動計測することで拾い・積算業務を自動化します。同時に3Dデータへ変換し「2D-BIM」を実現させます。
	BIMモデル詳細化属性情報追加	実施設計段階や、施工図モデル作成段階のBIMソフトで扱う複合構造モデルから情報を読み込み、クラウドによる自動処理で詳細化したBIMパーツモデルを作成します。
	BIM活用コンサル/施工BIM作成	設計・施工・生産・維持管理のプロセスにおけるデータをシームレスに連携し、BIMの総合マネジメントを支援します。コード管理・データ構築をもとに、生産工程・EC連動を実現、BIM本来のメリットを活かした生産性向上やBIM導入を支援します。

【別紙 2】野原ホールディングス 建設業界の生産性向上、廃材・CO2 削減を支援する「BuildApp」

	5D 自動積算・見積／工事店応札	蓄積した建材単価情報と労務や運賃データを蓄積し見積りまでを自動化します。設計段階でのコスト把握を可能にし、時間ロス・人的ミスなども削減します。
生産	BIM プレファブ・プレカット	BuildApp で生成されたパーツ単位の個別識別コードの情報は製造・加工を行う製造工程で活用され、かつ施工段階にも利用、発注や施工管理にも役立ちます。同時に環境負荷削減に貢献します。
	建具施工図自動化／建具 BIM 生産連動	BIM から建具施工図を自動作成。製作・承認プロセスを改善し短納期・品質向上を実現します。また建具データと建具工場の製作 CAD を直結、生産工程の大幅な効率化で納期短縮・品質向上に貢献します。
流通	建材 EC／工程連動自動手配	BIM データから発注情報を自動作成します。各種工程管理ツールと連携し建材納品指示を自動化し、専門工事店・建材メーカー・商社などの業務を効率化します。
	現場納入／揚重管理連携	BIM モデルと建材およびその揚重・荷捌きのデータ連携と作業状況を可視化します。
施工管理	4D 工程管理連携／施工管理支援	BIM データを様々な工程管理ツールに連携させ、スケジュールと同期を図ります。また、現場管理・施工の手間を削減する各種サービスと連携、もしくは直接ご提供します。
	xR <sup>i</sup> 施工履歴管理	施工途中の必要な段階を VR 撮影し、施工検査やその後の資産管理に活用します。施工実績の保存や部材・配管などの詳細情報を 3D 空間上に記録、Web 上で管理を可能にします。
維持管理	ファシリティマネジメント竣工情報連携	あらゆる BIM データとデジタルツイン情報を、竣工データとして受け渡し次世代のファシリティマネジメントの橋渡し役となります。
	竣工 BIM モデル／竣工デジタルスキャン	戸建て、マンション、店舗、ショールーム、オフィス、大型施設まで、あらゆる空間をオンライン化し 3D デジタルツイン <sup>ii</sup> を提供します。

●問合せ先情報

フォーム入力	<a href="https://build-app.jp/contact/">https://build-app.jp/contact/</a> ※BuildApp（ビルドアップ） WEB 内		
メール	<a href="mailto:info@build-app.jp">info@build-app.jp</a>	電話	03-6367-1634
担当部署	野原ホールディングス株式会社 建設 DX 推進統括部		

<sup>i</sup> エクステンデッド・リアリティ（Extended reality、XR）とは、「VR」「AR」「MR」などの総称。VR（仮想現実）は、仮想の世界を現実のように体験できる技術。AR（拡張現実）は、現実の世界に仮想の世界を重ねて体験できる技術。現実世界の映像があり、その上に仮想世界の情報が重なるイメージ。MR（複合現実）は、現実に仮想世界を“融合させる”ことができます。

<sup>ii</sup> デジタルツインとは、現実の世界から収集した様々なデータを、まるで双子であるかのように、コンピュータ上で再現する技術を言います。